

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年1月14日

市川市長

団体名 心理リハビリテーション
市川なのはな会

代表者名
所在地



市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称
「動作法による障害児者への療育事業」
- 2 補助対象事業の概要
(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

障害児者の固く不自由な心身を少しずつ緩めていくことで、自己コントロールを身に着けてもらうこと。また指導者である教員たちは子供たちとのやり取りで学んだことを、学校教育の場で、広く教育効果を上げること出来る。

- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 611,470 円

5 補助対象経費総額 581,290 円

6 交付申請額 150,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	市川なのはな会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☒ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	1984 年	会 員 数	60 名 (7 年 / 月 現在)
ホ ー ム ペ ー ジ		E - m a i l	kaze-no-youni@ezweb.ne.jp
会 報 等 の 発 行	有 (回 発行) ☒ 無		
団体の活動目的	心身障碍児者の心身の成長を助けること。加えて、一般社会で 健全な心身の発達を促すこと、		
団体の活動目的 を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。(はい ・ いいえ)		

主 な 事 業 内 容	心理リハビリテーション 動作法の訓練会
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績	1984年に市川支援学校の教員が生徒の心身の発達を助けるために訓練会を発足。以来40年、年間月例会を12回、集中訓練会を夏(5泊6日)春1日行っている。
団 体 の 主 たる 取 組 を 簡 潔 に 記 載 し て く だ さ い。	訓練を受けた子供たちが自己コントロール力を少しずつ身に着け、家庭でも、外の世界でも、周りとの協調を取りやすくなり、また、一緒に学んでいる母親も、子供たちの本当の姿を理解でき、愛情をもって支えることが出来るようになった。また、10年ずつの区切りで、訓練の成果や問題点などを冊子としてまとめ、教育、福祉の世界での参考に供した。
こ れ ま で に 団 体 と し て 受 け た 補 助 金 等 が あ れ ば 記 載 し て く だ さ い (自由記載)。	市川市民の方へは、過去に行われた還暦会で、ご老人の心身の調整として、訓練をさせていただいたこともある。動作法自体は、スポーツ選手、ご老人、様々の分野で適用が認められている。ちなみに、なのはな会で訓練を受けている障害者(20代)が毎年、国体陸上で一位になっている。
団 体 の 特 徴 、 ア ピ ー ル を し た い こ と 等	指導者が支援学校の教員たちで、自分の勉強方々、ボランティアとして訓練を覚えてくれているので、精神的にも、経済的にも、無理のない活動が続けられていること。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先
連絡責任者
E - m a i l
連絡手段の優先度

3 役員名簿（別紙添付可）

[illegible]

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	動作法による障害児者への療育事業																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>✓</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>✓</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td></td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td></td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td></td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td></td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td></td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td></td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td></td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td></td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td></td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td></td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>✓</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td></td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td></td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td></td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td></td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td></td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td></td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td></td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	✓	1 保健、医療又は福祉の増進	✓	2 社会教育の推進		3 まちづくりの推進		4 観光の振興		5 農業又は水産業の振興		6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興		7 環境の保全		8 災害救援活動		9 地域の安全の確保		10 人権の擁護又は平和の推進		11 国際協力		12 男女共同参画社会の形成の促進	✓	13 子どもの健全育成		14 情報化社会の発展		15 科学技術の振興		16 経済活動の活性化		17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援		18 消費者の保護		19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援		20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
✓	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
✓	2 社会教育の推進																																								
	3 まちづくりの推進																																								
	4 観光の振興																																								
	5 農業又は水産業の振興																																								
	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
	7 環境の保全																																								
	8 災害救援活動																																								
	9 地域の安全の確保																																								
	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
	11 国際協力																																								
	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
✓	13 子どもの健全育成																																								
	14 情報化社会の発展																																								
	15 科学技術の振興																																								
	16 経済活動の活性化																																								
	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
	18 消費者の保護																																								
	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	・障害児者が支援者とともに地域の中で無理なく生きることができるよう、生活環境を十分に整備して貰いたい。 ・健常者の障害児者への心理的バリアーをなくし、スムーズな関わりが持てるような地域支援の充実。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	・障害児者 ・障害児者の家族 ・障害児者とその家族を支える支援者（特別支援学校・特別支援学級教職員、福祉施設職員、ケアマネージャー、相談支援専門員など） ・障害児者が地域で生活するうえでかかわる健常者																																								
事業を行う目的は 何ですか	障害児者がこの動作法を学ぶことにより、日常的により良い身体の使い方を覚え、その後行動の変容をもたらすことを継続して促す。 また援助者においては、動作法の知識・技能を高める。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：																																								
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他（ ） 上記に関する補足																																								

事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)		講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動
事業の主体 (該当するものに○)		当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足
改善状況		審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘 指摘 なし / あり 改善策
事業 内 容	事業の対象者 は誰ですか	障害者とその家族 (参加想定人数 人)
	事業はいつ行 いますか	2025年4月1日から2026年3月31日まで1月に1回
	事業はどこで 行いますか	市川市文化会館和室
	事業をどのよ うに行います か (事業の内容 を具体的に記 載してくださ い。)	月例会 4/13 5/11 6/15 7/20 9/28 10/12 11/16 12/7 1/18 2/8 3/8 引き続き、コロナ感染予防のため、訓練回数を1日4回に分け、子供たちも4班として実施。 訓練会の流れ。 1 出席確認と諸連絡 2 担当者から訓練のペア発表 3 個々の身体の課題を解決できるようヒヤリングと準備スタート。 4 障害児者が日常的に使う体の動きはごくごく限られているので、筋肉の偏りや、体形の変形につながる。また自分で体を動かすことが出来ない障害者も多いため、支援者が参加者の体調に合わせてリードするようでありながら、本人が自分で動かしていると(主体感)を持てるよう一体となって、動かしていく。そこにお互いの気持ちの上の一体感も期待してはいるが、。 例 腕の上げ下ろしをゆっくり大きく動かす。」ゆっくりの内に、本人が主体となって動かしているような主体感を持つ。自分の腕であり、自分で動かしているという気持ちを大切に。 5 15:30 終了 6 その後支援者が記録整理や参加者のケースミーティング、支援者あつちでの研修。 7

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">☐ インターネットを活用した情報発信
(ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、
ツイッター等)☐ フリーペーパーへの掲載☒ 広報いちかわ（市民の広場）に掲載
公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等☒ その他
(特別支援学校等での保護者間の情報共有) |
|--|--|

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	0	
寄附金収入	25,000	手をつなぐ親の会など
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	436,470	団体の本会計より充当
合 計	611,470	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	524,000	520,000	5名分 20,000×8、20,000×7、10,000×22 対象外 4,000
交通費	22,000	0	
消耗品費	13,740	11,650	用紙代、インク代など
印刷製本費	2,090	0	コピー代
通信運搬費	0	0	
保険料	18,500	18,500	ボランティア保険
使用料 及び賃借料	31,140	31,140	市川文化会館 3,460×9
原材料費			
合 計	611,470	581,290	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和 5 年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
月例会	60分の訓練会を4回行う。	毎月1回	市川文化会館和室	50人	600人 (400人)	754,194
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				50人 (a)	600人(b) (400人)	754,194

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				50人 (d)	600人(e) (400人)	0 (f)
合計				(a)+(d)=(g) 50+50=100	(b)+(e)=(h) 600+400=1000	(c)+(f)=(i) 754,194+0=754,194

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	100/1000=10%	600/1000=60%	754,194/1000=75.4194%

団体要件・事業要件に関する宣誓書

団体要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。 ☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。 ☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例８条６項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

7 年 1 月 14 日

団体名 心理リハビリテーション 市川なのはな会
代表者名 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年1月14日

市川市長

団体名 サンシャインクラブ
代表者名
所在地

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称
第45回サンシャインクラブ自然体験キャンプ
- 2 補助対象事業の概要
(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

青少年の健全な育成の為に、野外活動を通じて幅広い年齢層と活動し
「自然」「仲間」「助け合い」「表現」「チャレンジ」
を一人ひとりが体験することで体得し、成長することを目的とする。

- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 1,045,270 円

5 補助対象経費総額 586,770 円

6 交付申請額 150,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	サンシャインクラブ																																										
代 表 者 氏 名																																											
主たる事務所の所在地																																											
その他事務所の所在地																																											
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>			☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																										
☐	2 社会教育の推進																																										
☐	3 まちづくりの推進																																										
☐	4 観光の振興																																										
☐	5 農業又は水産業の振興																																										
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																										
☐	7 環境の保全																																										
☐	8 災害救援活動																																										
☐	9 地域の安全の確保																																										
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																										
☐	11 国際協力																																										
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																										
☒	13 子どもの健全育成																																										
☐	14 情報化社会の発展																																										
☐	15 科学技術の振興																																										
☐	16 経済活動の活性化																																										
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																										
☐	18 消費者の保護																																										
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																										
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																										
設 立 年 月 日	1980年7月	会 員 数	45名（2024年1月現在）																																								
ホ ー ム ペ ー ジ	https:// ssc1980.com	E - m a i l	info@ssc1980.com																																								
会 報 等 の 発 行	有 （ 回 発行 ） ・ ☒ 無																																										
団体の活動目的	青少年の健全育成を図る活動																																										
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	（注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ はい ・ いいえ ）																																										

主 な 事 業 内 容	野外活動を中心に (1) 夏の”自然体験キャンプ” (2) ハイキング、施設見学、クラフト、野外ゲーム、クッキングなど
これまでの 主な活動実績 団体の主たる取 組を簡潔に記載 してください。 これまでに団体 として受けた補 助金等があれば 記載してください (自由記載)。	(1) 夏の組織キャンプは、44 回開催 (2) 毎月 1 回程度の活動 (総会資料参照)
団体の特徴、ア ピールをしたい こと等	市川市の青少年団体として登録されて 46 年を迎え、会員だった児童が高校生・大 学生・ 社会人として会を支えるスタッフとして活動しています。メンバー全員 が、ひとりひとりを大切にしながら、助け合い、支えあうことの大切さを野外活 動等の活動を通して獲得しています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先 度	

3 役員名簿 (別紙添付可)

役 職	役 員 氏 名	事業にお ける役割	住 所
-----	---------	--------------	-----

--	--	--	--

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	第45回サンシャインクラブ自然体験キャンプ																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☒	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☒	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	小学生や中学生が健全に成長するために必要な異年齢の交流や自然を通しての体験が不足しています。相手を思いやる心や理解する姿勢がうまく育たないといった課題は、こうした体験不足の影響も大きいと考えます。また、子どもがいる家庭どうしの出会いの場も少なく互いに育てあう環境ができていないことも解決すべき課題だと思います。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	地域の小学生・中学生とその両親。																																								
事業を行う目的は 何ですか	自然の中で異年齢の子どもたちが生活を共にすることで、相手を思いやる心、他人を理解する心を養います。自然に対する畏敬の念を感じることで、自分が自然の一部であることを体感し、大切にすることを養います。また、キャンプに必要な技術を習得します。野営やたき火を使った炊飯は、災害時でも生きていくための基礎能力の取得に繋がります。キャンプを通じて知り合った子どもだけでなく、親同士のコミュニケーションは、助け合いや協力しあう地域力の強化につながります。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 <u>体験学習</u> フェスティバル 保全活動 その他：																																								

事業の主体 (該当するものに○)		当該団体 ／市の他課 ／他の団体 ／その他 () 上記に関する補足
改善状況		審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘なし ／ 指摘あり 改善策
事業内容	事業の <u>対象者</u> は <u>誰</u> ですか	市川市民である小学生・中学生、保護者 (参加想定人数 60人)
	事業はいつ行 いますか	令和7年8月10日～13日
	事業はどこで 行いますか	国立磐梯青少年交流の家 〒969-3103 福島県耶麻郡猪苗代町字五輪原 7136-1 TEL: 0242-62-2530
	事業をどのよ うに行います か (事業の内容を 具体的に記 載してくださ い。)	自然の中で、安全に野外活動を体験でき、経験の少ない子どもでも安心して生活できる環境を探し実施しています。また、できるだけコストを削減し多くの子どもたちが参加できるように公共の施設を利用しています。 【事前準備】 ○実施の3カ月前から毎週金曜日の夜打合せの時間を持つ ○実施要項の作成、保険の加入、資材調達、下見、キャンプ場予約、スタッフ募集 ○国立磐梯青少年交流の家スタッフと事前打ち合わせ ・施設利用について ・他団体との利用調整 ・自然環境について ・病院等の利用、アクセスについて ・食材の手配について ・害虫、害獣について 等 ○参加者募集は、ネットやチラシで告知 (小中学生であれば、だれでも参加できます) ○事前に必要な持ち物リストを参加者に配布 ○事前に荷物を詰めて集まり不足や自分でパッキングできるように指導 ○荷物チェックの際に、班分けを発表、班長、食料、記録、保健など役割を決める。役割について説明する。また、こどもたちが班名を決め班の旗を製作する。 ○保護者説明会では、キャンプの趣旨、キャンプ場の説明、プログラム内容の説明、安全対策、注意事項などを説明する。 ○必要な資材をトラックに積み込み (前日) 【当日】 ○班長を中心にした班行動が基本 (4から5名で1班、大学生のスタッフ2名が班をサポートする) ○観光バスを利用してキャンプ場へ移動 ○移動途中の休憩場では、車に注意してトイレ休憩とする ○資材を各班へ配布 (各班でチェックリストを使い毎日チェックする) ○テントサイト、キャンプ場を確認できるプログラムを実施 ○設営、自分の荷物を整理 ○食事は、各班でつくる。まきわり、食材の配布方法、火の扱いを指導する。 ○調理の仕方を説明する。包丁の扱い、やけどに注意。 (生活する環境の整備や食事作りなど自然の中で行う障害を自分たちで解決することで、生きる力を獲得する) ○ハイキング、工作、おやつ作り、キャンプファイヤ、フィールドを利用し

	たゲームなどのイベントを実施。大人の力を借りずに自分たちで相談し、知恵を出し合って解決していく。 ○体験することで、獲得できることを大切に。スタッフは、見守る、自発的行動を促し、自信が持てるように指導する。 ○各日の夜、その日のふりかえり、活躍したこどもたちのことや明日の活動についてのミーティングを持つ 【報告会】 ○報告会を開催し、保護者に対し班についたスタッフからキャンプ期間中の出来事を個別に伝える。 ○それぞれの保護者からキャンプに参加して、こどもがどのような変化があったか教えていただく。 ○文集や写真集を作成し子どもたちや参加スタッフの声を記録し伝える。
外部講師等への依頼はありますか	☒ なし / ☐ あり (参加する市民の人数 人)

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	885,000	参加費（小学生30×25,000=750,000 中学生5×27,000=135,000）
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	10,270	団体の本会計より充当
合 計	1,045,270	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
使用料 及び賃借料	510,520	510,520	バスレンタル料400,520- 施設利用料110,000-)
交通費	60,000		資材車・伴奏者2台×30,000円（高速、ガソリン）
消耗品費	40,000	40,000	台所用品、乾電池、ホワイトガソリン
印刷製本費	5,000		文集印刷費
保険料	36,250	36,250	小学生800円×30 ボランティア保険350円×35
食材費	283,500		450円×9食×70
会議費	30,000		
その他	80,000		常備薬10,000円、資材備品費35,000円、 プログラム費35,000円
合 計	1,045,270	586,770	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和6年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

少しづつではあるが、参加者が野外活動の楽しさや人との関わりの大切さが浸透してきていると思います。特に補助していただいた夏のキャンプでは、小学生や中学生だけでなく、大学生も葛藤しながら大いなる自然に抱かれながら班をまとめること、人と人とのつながりを実感できたと思います。また、様々な体験にチャレンジできたことで今後の人生において、多少ながらも自信につながっていくと感じています。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
デイキャンプ	夏のキャンプに向けてかまどを使って火の扱いや食事づくりの練習	5月12日 (日)	いちかわ市民 キャンプ場	22人	13人 (11人)	7,200
筑波山ハイキング	初夏の筑波山ハイキング。豊かな自然にふれ合い、登山の楽しさを味わいました。	6月9日 (日)	筑波山	41人	21人 (21人)	63,000
自然体験キャンプ	第44回キャンプを3泊4日で実施しました。	8月10日 (土)～8月 13日(火)	山梨県立青少年自然の家	63人	30人 (23人)	849,000
千葉港臨海工業地帯 ナイトクルーズ	船の上から夜の工業地帯を見学しました。	9月28日 (土)	千葉港 臨海 工業地帯	30人	20人 (18人)	47,500
小計				156人 (a)	84人(b) (73人)	966,700 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
ゲーム大会&総会	こども、ゲーム大会。大人は総会に参加し報告と計画について承認	4月21日(日)	風の谷こども園	22人	7人 (7人)	2,100
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				22人 (d)	7人(e) (7人)	2,100 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 178	(b) + (e) = (h) 91	(c) + (f) = (i) 968,800

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	88%	92%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和7年1月14日

団体名 サンシャインクラブ

代表者名 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年1月4日

市川市長

団体名 元気！市川会
代表者名
所在地

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称
千葉県の玄関に相応しい、風格・賑わい・活気溢れる街づくり
- 2 補助対象事業の概要
(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)
①市川駅北口駅前広場のイルミネーション装飾
②放送設備・LED文字放送設備の運営で地域情報・市民力向上を目指した情報の提供
③市川駅北口・南口花壇・プランターの清掃、手入れ等で景観の維持
④交通マナー向上活動で市民力の向上
⑤市川駅北口駅前イベントステージの企画・運営・保険加入
- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上
- 4 補助対象事業費総額 552,000 円
- 5 補助対象経費総額 310,000 円
- 6 交付申請額 150,000 円
- 7 添付書類
(1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
(2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
(3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
(4) 規約、会則、定款等の写し
(5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	元気！市川会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☒ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成15年3月	会 員 数	59名（2024年12月現在）
ホームページ		E - m a i l	
会 報 等 の 発 行	☒ 有 （6回発行） ・ ☐ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	本事業は、市川駅北口のイベントステージ及び地域情報放送設備の管理運営、市川駅周辺の交通マナー向上活動、市川駅北口シェルター・歩道・花壇の美観維持及び劣化防止により、市川駅周辺の街の魅力を高め、千葉県玄関口として風格・賑わい・活気溢れる街づくりを進めることを目的とする。 （注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ ☐ いいえ ）		

主な事業内容	① 市川駅周辺の街の快適性・利便性・安全性の向上を産・官・学・民連携して実施 ② 市川駅南北の商店会との協働で、地域商業の活性化を推進 ③ 市川駅周辺の自転車問題及び交通問題改善策提言と産・官・学・民協働した活動 ④ 街の魅力向上の為に、市川駅北口駅広イベントステージの管理運営や音声・文字放送設備の運営及びLED照明の装飾 ⑤ 市川駅北口シェルター・歩道的美観維持(清掃・LED装飾) ⑥ 市川駅周辺の花壇・プランター的美観維持(清掃・手入れ等) ⑦ 公共交通機関を活用した市川駅周辺及び周辺以外の市民に対する活動の告知
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください(自由記載)。	① 市川駅北口自転車問題の解決策検討と提言書提出と改善活動 (平成13年～) ② 民間の手による地域防犯カメラの建設・稼働 (平成17年～) ③ 市川駅北口駅広の整備を官民連携して実施 (平成18年～) ④ 市川駅北口駅広及び駅周辺LED装飾・記念樹植樹誘致 (平成19年～) ⑤ 市川駅北口シェルター清掃・LED全面装飾 ⑥ 市川駅北口駅広に地域情報放送設備を設置・運営して地域情報・市民力向上の情報提供 (平成21年～) ⑦ 市川駅北口駅頭にLED文字放送盤「ウェルカムボード」を設置・運営して地域情報・市民力向上の情報提供 (平成22年～) ⑧ 第1次自転車運転マナー向上キャンペーン開始 (平成23年～) ⑨ 平成24年から活動している「第4ステージ」を発展・進化させ「第5ステージ」への戦略の模索を開始 (平成30年～) ⑩ 市川駅北口駅広イベントステージ管理運営の開始 (平成31年～)
団体の特徴、アピールをしたいこと等	メインテーマである「千葉県の玄関口として風格・賑わい・活気溢れる街づくり」を地域有志企業・商店会からの寄付金と「市民活動団体補助金制度」で実現します。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿(別紙添付可)

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	千葉県 of 玄関に相応しい、風格・賑わい・活気溢れる街づくり																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☒</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☒	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☒	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☐	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☒	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☒	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☐	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	千葉県の玄関口として、風格・賑わい・活気溢れる街づくりを進める為に自転車運転マナーの向上による駅周辺の安全確保やパフォーマーやストリートミュージシャンが演技演奏する場の提供、並びに市川駅北口シェルターの清掃や花壇・プランターの清掃・手入れ等を行う事で街の魅力向上を図りたい。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	市川駅周辺の市民・生活者(住民・商業者・通勤者)																																								
事業を行う目的は 何ですか	本事業は、市川駅北口駅広の演技演奏場所の運営と市川駅北口シェルターの美観維持と劣化防止により街の魅力を高め、千葉県の玄関口として風格・賑わい・活気溢れる街づくりを進めることを目的とするとともに、市川警察署・行政との協働による駅周辺の交通マナー向上活動ならびに義務化された自転車保険加入を推進し、地域の安全を確保する。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 (その他)：駅周辺の情報設備活用及び集会による啓蒙活動と美観維持の清掃活動により事業展開を行う																																								
事業の主体 (該当するものに○)	(当該団体) / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足																																								

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること） 指摘なし ／ 指摘あり 改善策	
事業内容	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	① 市川駅周辺の市民・生活者（住民・商業者・通勤者） ② 市川駅周辺有志企業 （参加想定人数 300 人）	
	事業はいつ行いますか	令和7年4月～令和8年3月	
	事業は <u>どこで</u> 行いますか	市川駅周辺地域	
	事業を <u>どのよう</u> に行いますか （事業の内容を具体的に記載してください。）	・メインテーマである「千葉県の玄関口として風格・賑わい・活気溢れる街づくり」を地域有志企業・商店会からの寄付金と「市民活動団体補助金制度」で実現する。 1. <u>シェルター清掃・装飾：市川駅北口シェルター清掃及び美観維持</u> ① 市川駅北口シェルター・歩道の清掃・手入れを実施する 2. <u>市川駅北口のLED照明装飾</u> ① 市川駅北口シェルター及び街路樹のLED照明等による装飾を施す 3. <u>地域情報設備・ウェルカムボード維持管理</u> ① 市川駅周辺の街の快適性・利便性・安全性の向上を図る ② 当該設備を維持しつつ、地域のトピックスやマナー向上情報を放送する 4. <u>市川駅南北口花壇・プランターの清掃・美観維持</u> ① 市川駅周辺の花壇・プランターの美観維持（清掃・手入れ等） 5. <u>交通マナー向上活動</u> ① 歩道を暴走する自転車締め出し活動の為に、幟・標や看板等を作成・掲示・保守する ② 例年11月に市川市長、市川警察署長の臨席・ご挨拶を頂き、決起集会を実施する 6. <u>市川駅周辺に街頭防犯カメラを建設・寄贈</u> ① 防犯カメラの増設により、犯罪を防止し安全安心な駅周辺の創出に貢献する その結果として、活気溢れる街並実現の一助とする。 7. <u>市川駅北口駅広イベントステージ運営</u> ① 市川駅北口駅広イベントステージの管理運営を行う ② 「街の魅力向上」実現に向けてパフォーマーの演技演奏場所の提供を行う	
	外部講師等への依頼はありますか	なし ／ あり （参加する市民の人数 人）	

	(時期)	(やること)	(担当人数)
準備スケジュール (別紙添付可)	令和7年4月～ 令和8年3月 (通年)	■市川駅北口シェルターの清掃・装飾等による美観維持 ・市川駅北口シェルター及び歩道の清掃・手入れなど	
	令和7年4月～ 令和8年3月 (通年)	■市川駅北口LED照明装飾 ・市川駅北口シェルター及び街路樹等のLED照明等による装飾など	
	令和7年4月～ 令和8年3月 (通年)	■地域情報設備・ウェルカムボード ・上記設備を保持しつつ地域のトピックスやマナー向上情報など	
	令和7年4月～ 令和8年3月 (通年)	■市川駅南北口花壇・プランター清掃・美観維持 ・市川駅南北口花壇・プランター清掃・手入れなど	
	令和7年4月～ 令和8年3月 (通年)	■交通マナー向上活動 ・歩道を暴走する自転車締め出し活動の為、幟、櫓、看板等を作成・掲示・保守など ・例年11月に市川市長、市川警察署長の臨席・ご挨拶を頂き、決起集会を実施する	
	令和7年4月～ 令和8年3月 (通年)	■市川駅周辺に街頭防犯カメラを建設・寄贈 ・街頭防犯カメラの増設により、犯罪を防止し安全安心な駅周辺の創出に貢献する。	
	令和7年4月～ 令和8年3月 (通年)	■市川駅北口駅前イベントステージ運営 ・市川駅北口駅前イベントステージ管理運営など ・「街の魅力向上」へ前進	
広報の計画及び方法	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画（別紙添付可） 京成乗合バスに当会の事業を告知するラッピングバスを市内運航することで広く市民へ知らせることを継続する。 2 広報の方法 ☐ インターネットを活用した情報発信 （ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等） ☐ フリーペーパーへの掲載 ☐ 広報いちかわ（市民の広場）に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☒ その他 （ ラッピングバスを活用した広報活動 ）		

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入		
寄附金収入	402,000	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当		
合 計	552,000	

2 【支 出】 (単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
消耗品費	452,000	300,000	<u><LED装飾></u> ・イルミネーション装飾代…150,000 ・その他施工費…130,000（対象外） <u><駅前ガーデニング></u> ・造花代、外籠代…130,000 ・その他施工費…20,000（対象外） <u><交通マナー向上運動></u> ・幟、ポール代…20,000 ・その他施工費…2,000（対象外）
保険料	10,000	10,000	<u><市川駅北口駅前イベントステージ></u> ・自賠責保険…10,000
印刷製本費	90,000		・会議資料印刷費…90,000（対象外） （年6回開催・15,000/回）
合 計	552,000	310,000	

- 備考
- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
 - 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和5年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

平成19年、シェルター竣工。同年からシェルター及び街路樹にイルミネーション装飾開始。また、平成20年より市川駅北口シェルター劣化防止の為に点検・清掃を継続する事で街の魅力向上と美観維持を図っている。平成21年より地域放送設備、平成22年よりウェルカムボード設置・運営と地域情報・市民マナー向上情報を放送している。さらに、平成31年5月から駅北口駅前広場イベントステージを開始。今後もこれらの活動を継続し、市川駅周辺の「風格と賑わい・活気溢れる街づくり」に尽力していきたい。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
千葉県県の玄関口に相応しい、風格・賑わい・活気溢れる街づくり	◆市川駅北口イベントステージ管理運営	令和5年4月～令和5年11月	市川駅駅前広場	400 人	100,000 人 (99,600 人)	10,000
同上	◆市川駅北口シェルター、歩道清掃・手入れ◆シェルター・街路樹等のLED照明装飾	令和5年4月～令和6年3月	市川駅周辺地域	84 人	70,000 人 (69,916 人)	792,000
同上	◆地域情報トピックスやマナー向上啓発情報を放送◆駅南駅広花壇・プランター清掃・手入れ	令和5年4月～令和6年3月	市川駅周辺地域	51 人	70,000 人 (69,949 人)	187,422
同上	◆自転車保険加入義務化周知のために、幟・標・看板等を作成・掲示・保守	令和5年11月	市川駅周辺地域	120 人	100,000 人 (99,880 人)	19,800
小計				655 人 (a)	340,000 人 (b) (339,345 人)	1,009,222 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
定例会	情報交換を目的に隔月1回開催	隔月	市川ビル会議室	354 人	177 人 (0 人)	210,857
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				354 人 (d)	177 人 (e) (0 人)	210,857 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 1,009	(b) + (e) = (h) 340,177	(c) + (f) = (i) 1,220,079

全活動に占める社会貢献活動の割合
※ 小数点以下は四捨五入してください。

(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
65%	100%	83%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和7年1月4日

団体名 元気！市川会

代表者名 

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年 1月 14日

市川市長

団体名 いちかわ市民文化ネットワーク
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称 チャレンジド・ミュージカル第15回公演

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

2005年より始まった事業です。開始10年目までは毎年開催、11年目からは2年に一度の開催を続けて、2025年には第15回公演を迎えます。

市川市民を主な対象に、障害のある人もない人も、子どもも大人も一緒になって創る・楽しむチャレンジド・ミュージカルは、参加者の表現力の向上と自己肯定感を高め、社会参加と社会貢献意欲を促進することの効果は大きく、千葉県内を越えて全国的にも大きな評価を得ています。

私たちはさらに、障がい者と健常者の壁を超えた新しい芸術概念である「ユニバーサル・アート」を創出し、共生文化のまちづくりと国際交流に寄与することを目的とします。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / ○4回以上

4 補助対象事業費総額 3,557,500 円

5 補助対象経費総額 300,000 円

6 交付申請額 150,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	特定非営利活動法人いちかわ市民文化ネットワーク		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☒ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成 15 年 1 月 6 日	会 員 数	131 名（ 令和 6 年 10 月現在）
ホ ー ム ペ ー ジ	https://www.ichibun.net/	E - m a i l	ichi_bun_net@yahoo.co.jp
会 報 等 の 発 行	○有 （ 年 4 回 発行 ） ・ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	当法人は、市川市民並びに市川市に関係するすべての人々に対して、子どもからお年寄りまでの三世代交流の精神のもとに、市民による自主的な文化芸術活動に関する事業を行い、創造的で文化的な地域社会づくりに寄与することを目的とする。（定款第三条より） （注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ いいえ ）		

主 な 事 業 内 容	1、チャレンジド・ミュージカル公演関連事業 2、市民芸術文化交流事業 3、いちかわ市民ミュージカル支援事業 4、放課後等デイサービス「ハクナマタタ」
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績 団体の主たる取 組を簡潔に記載 してください。 これまでに団体 として受けた補 助金等があれば 記載してくださ い（自由記載）。	チャレンジド・ミュージカル公演（2005年より毎年1回開催・2016年より隔年開催） チャレンジド・ミュージカル創造体験活動（毎年1回開催・2016年より隔年開催） 消費者啓発劇団「コント de げき隊！」出前公演（2012年より毎年実施） 子ども伝統教室（2004年より毎年1回開催） いちかわ市民ミュージカル支援事業（実行委員会事務局担当・2002年より隔年開催） スペースにわにわ運営事業 いるんおるん はたらく障がい者のための交流カフェ 日本舞踊教室 「ユニバーサルアートで花咲く街づくり」事業 ○文化庁、年賀寄付金、子どもゆめ基金、日本芸術文化振興基金など多数の助成金・ 補助金の支援を受けています。 ○市川市市民活動団体事業補助金（平成28年度より毎年）
団体の特徴、ア ピールをしたい こと等	「“我がまち市川”に市民文化の花を咲かせよう！」「面白い活動は、人を街を、 元気にする！」がモットーです。 チャレンジド・ミュージカルは、本来事業の「チャレンジド・ミュージカル公 演とワークショップ」と日常活動としての劇団 JAMBO! の2種の活動があります。

2 申請に係る連絡先

事 務 所 連 絡 先	
連 絡 責 任 者	
E - m a i l	
連絡手段の優先 度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業にお ける役割	住 所



市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	チャレンジド・ミュージカル第15回公演																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☐	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☐	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	障害者の社会地位を向上させること。 特に、芸術文化活動を通して自己肯定感を高め、社会参加を促進する機会はまだ十分に保証されているとは言えない。今後は障がい者と健常者が協働して創造する「ユニバーサル・アート」を市内に広く深く浸透させたい。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	学齢期の障がい児 学校を卒業しても行き場のない障がい者 自己肯定感の獲得と社会参加を切実に求めている障がい児・者 そして、その家族																																								
事業を行う目的は 何ですか	舞台表現活動には不思議な力があります。出演した障がい児・者が劇的な人間的成長を見せるのです。 私たちは、障がい者の芸術文化活動を積極的に促進することで、彼らの自己肯定感を高め社会参加を促進します。 同時に、市川市内に障がい者と健常者の壁を超えた新しい芸術概念の「ユニバーサル・アート」を創出していくことで、市川市の芸術文化と国際交流の発展に貢献したいと思います。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 ○発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：																																								
事業の主体 (該当するものに○)	○当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足																																								

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）	
		指摘 ○なし / 指摘 あり	改善策
事業 内 容	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	市川市民を中心にして、千葉市、船橋市、松戸市、などの近郊都市住民（うち、市川市民は70%） (参加想定人数 出演者 75 人 スタッフ 50 人 観客 800 人)	
	事業はいつ行 いますか	令和 8 年 2 月 8 日 (日) 11:00 と 15:00 2 回公演	
	事業はどこで 行いますか	市川市文化会館小ホール	
	事業をどのよ うに行います か (事業の内容 を具体的に記 載してくださ い。)	<公演題名> チャレンジド・ミュージカル第 15 回公演 『OMOCHA-YA～タイムマシーン!～』(仮題) 	
		<キャスト> 市川市民を中心に、子どもからお年寄りの三世帯市民 出演者 75 名 舞台スタッフとサポーター 25 名 計 100 名	
		<作品の説明と内容> 『もう一度、会いたい。大切な大切なあの人に…!』 あなたは誰から生れた命ですか? お母さん? お母さんは誰から生れたの? そのもっともっと前の命は…? 命はずっと繋がっている。「OMOCHA-YA タイムマシーン」で、あなたの命の始めの始めを探しにいこう! 【あらすじ】 街の小さな「おもちゃの修理屋さん」。 無口なお爺さんが沢山の地域猫に囲まれて、おもちゃを修理しながら、おもちゃたちや猫との会話とライブショーを楽しんでいる。 おる日、女性が大事そうに抱えたおもちゃの修理を頼みにきます。と、猫のルルがくわえて逃げた。皆が追いかける。踏切。電車がやってくる。 ルルは飛び込む。皆も追いかける。「危ない!」。と、時空が飛んで、目の前には大きな恐竜が! ワア、みんなで恐竜時代にワープしちゃった! そして、おじいさんは気づいた。「このマシーンに乗って、過去の大切な人に会いに行ける!」「こりゃいいぞ。大金持ちになれる!」	
	外部講師等への依頼はありますか	なし / ☒ あり (参加する市民の人数 観客を含めて 740 人)	

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 2025 年 7 月	(やること) 出演者募集チラシ作成・配布 台本完成	5 人 1 人
	8 月	市川市障がい者支援課に後援申請 市川市文化振興財団と共催契約	1 人 1 人
		作曲完成	1 人
	10 月	稽古開始	10 人
	11 月	公演チラシ作成配布	1 人
	12 月	公演チケット発売開始	1 人
	2026 年 2 月	公演開催 2 月 6 日 (金) 舞台仕込み 2 月 7 日 (土) 舞台リハーサル 2 月 8 日 (日) 第 1 回公演 11:00 第 2 回公演 15:00	20 人
	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画 (別紙添付可) 市川市を中心に県内の全特別支援学校、特別支援教室、小学校～大学、公的施設、市民団体などに公演チラシ 1 万枚を配布。 他にニュースリリース、HP、フェイスブック等を利用		
	広報の計画 及び方法	2 広報の方法 ☒ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等) ☒ フリーペーパーへの掲載 ☒ 広報いちかわ (市民の広場) に掲載 ☒ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他 ()	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	1,420,000	入場料 一般 2,000円×400人=800,000円 子ども・障がい者 1,500円×400人=600,000円 当日券 500円増し×40人=20,000円
寄附金収入	80,000	寄付金
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	1,150,000	日本芸術文化振興会 1,000,000円 広告協賛金 150,000円
会費充当	757,500	団体の本会計より充当
合 計	3557500	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	1,920,000		演出費300,000円 共同演出費200,000円 台本費200,000円 振付費300,000円 作 曲費150,000円 歌唱指導費200,000円 演奏費100,000円 舞台スタッフ費450,000円 宣伝デザイン費20,000円
交通費			
消耗品費			
印刷製本費	200,000		公演チラシ100,000円 プログラム80,000円 チケット 20,000円
通信運搬費	100,000		道具・楽器運搬レンタカー代
保険料	37,500		団体活動保険料 500円×75人
使用料 及び賃借料	1,000,000	300,000	市川市文化会館小ホール会場費と付帯設 備費(50%減免)200,000円 照明費(機材使用料一式)400,000円 音響費(同)400,000円
原材料費	300,000		大小道具費150,000円 衣装費 150,000円
合 計	3,557,500	300000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和 5 年度の事業報告

団体名称 特定非営利活動法人いちかわ市民文化ネットワーク

1. 事業の成果

1、福祉事業部門

○放課後等デイサービス「ハクナマタタ」はコロナ禍前の日常が徐々に戻り、新規契約者数も増え安定した一年だった。

2、芸術文化制作部門

○チャレンジド・ミュージカル第14回公演を実施。事前体験ワークショップの開催、ちょっぴり参加枠の設置などに取り組み新規参加者増、観客増員に繋げることができた。また、制作委員会を結成し、広く多くの方々へ組織的に働きかけることができた。次回15回公演に向けての展望となった。

○スペース“にわにわ”は再生をめざして経営を切り離れた。にわにわパフォーマンスライブやマルシェなど様々な地域に共生文化の花を咲かせるユニバーサル事業が活性化しつつあるので、更なる発展をめざしたい。

○いちかわ市民ミュージカル第11回公演に向けての実行委員会設置、台本制作など多くの市民へ呼びかけがスタートした。

○コントde撃退事業もコロナ禍を経て活動始動。公演依頼が増えてきた。

○その他の事業もコロナにめげず、継続している。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
放課後等デイサービス「ハクナマタタ」	放課後デイサービス	通年事業	当事務所	1,000 人	2,000 人 (2,000 人)	20,347,794
「チャレンジド・ミュージカル」その他の活動	創造と交流拠点文化芸術活動	通年事業	市内施設	200 人	1,200 人 (900 人)	8,679,487
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				1,200 人 (a)	3,200 人 (b) (2,900 人)	29,027,281 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
理事会	定例役員会	年4回	スペースにわにわ	80 人	80 人 (70 人)	0
総会	意見交換会	年1回	スペースにわにわ	60 人	60 人 (50 人)	0
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				140 人 (d)	140 人 (e) (120 人)	0 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 1,340	(b) + (e) = (h) 3,340	(c) + (f) = (i) 29,027,281

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	90%	96%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和7年 1月 14日

団体名 特定非営利活動法人いちかわ市民文化ネットワーク

代表者名 _____

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2025年1月10日

市川市長 様

団体名 いちかわ歩こう会

代表者名

所在地

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

健康づくりのための“ウォーキングの実践”

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

（別紙添付）

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / ☒ 4回以上

4 補助対象事業費総額 300,000 円

5 補助対象経費総額 300,000 円

6 交付申請額 150,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名			
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の 所 在 地			
その他事務所の 所 在 地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☒ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成6年8月20日	会 員 数	137名（2025年1月10日現在）
ホ ー ム ペ ー ジ	いちかわ歩こう会トップページ http://www7b.biglobe.ne.jp/~ichikawaho/	E - m a i l	
会 報 等 の 発 行	☒ （月 1回 発行） ・ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	本会は、一般社団法人日本ウォーキング協会（JWA）及びNPO法人千葉県ウォーキング協会（CWA）に加盟する団体として、ウォーキングの普及振興を図るとともに、歩くことの実践により健康と心身の充実向上及び相互の親睦に努め、明るい社会の発展に寄与することを目的とする。 （注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ いいえ ）		

主な事業内容	市内及び近郊に6 Km～30 Kmのウォーキングコースを作成し、会員・市民及び一般参加者を対象にウォーキング活動を実践している。
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	昨年度(2024年4月1日～2025年3月31日)の事業実績：事業計画26回のうち19回実施した。残り7回(2025/1/4, 1/19, /2/2, 2/11, 3/2, 3/22, 3/30)も実施予定。 参加者総数：延1,877名の参加があった(2024/12/31現在) 例年の活動内容： ・春は、真間川周遊花見ウォーク。 ・初夏はあじさいウォーク及び市川市のバラ園鑑賞ウォーク。 ・夏は市川市内の梨ウォーク。 ・初秋は江戸川歩輪ピックウォーク。 ・初冬は大町自然公園の紅葉ウォーク等。 季節に合わせたウォーク、見学志向のウォーク、江戸川を利用した長距離ウォーク等多種に渡るコースの設定を行い、コースの安全性には特に留意している。 なお、今年も26回の開催を予定している。 その他、次のように市川市関係の行事にも協力している。 ・市川市民マラソン&ウォークに協力(1月)。 ・市川市地域共生課との共同講座(シニアカレッジ)に協力(年6回開催)。 また千葉県ウォーキング協会主催の伊能忠敬4DWの4日目ショートに協力(1月)。
団体の特徴、アピールをしたいこと等	4月に市川市スポーツセンターで行われる「第19回下総・江戸川ツーデーマーチ」(市川市・下総・江戸川ツーデーマーチ実行委員会主催)に当会はコース設定から主要部分において協力している。 (下総・江戸川ツーデーマーチは、補助金対象外の事業です。)

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
	別紙添付		

別紙添付（様式2号）

役 員 名 簿

1. *Journal of the American Medical Association*, 2000; 283: 2689-2695.

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	健康づくりのための“ウォーキング実践”																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>✓</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td></td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td></td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>✓</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td></td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>✓</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td></td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>✓</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td></td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td></td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td></td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td></td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td></td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td></td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td></td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td></td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td></td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td></td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td></td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td></td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	✓	1 保健、医療又は福祉の増進		2 社会教育の推進		3 まちづくりの推進	✓	4 観光の振興		5 農業又は水産業の振興	✓	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興		7 環境の保全	✓	8 災害救援活動		9 地域の安全の確保		10 人権の擁護又は平和の推進		11 国際協力		12 男女共同参画社会の形成の促進		13 子どもの健全育成		14 情報化社会の発展		15 科学技術の振興		16 経済活動の活性化		17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援		18 消費者の保護		19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援		20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
✓	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
	2 社会教育の推進																																								
	3 まちづくりの推進																																								
✓	4 観光の振興																																								
	5 農業又は水産業の振興																																								
✓	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
	7 環境の保全																																								
✓	8 災害救援活動																																								
	9 地域の安全の確保																																								
	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
	11 国際協力																																								
	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
	13 子どもの健全育成																																								
	14 情報化社会の発展																																								
	15 科学技術の振興																																								
	16 経済活動の活性化																																								
	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
	18 消費者の保護																																								
	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	健康寿命の増進を図っていくこと（医療費の抑制に繋げる） 市川市の良さ、素晴らしさのPR促進																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	「運動をしたいが何をすればよいのか」「健康を維持したいがどうすればよいのか」「多くの人達と仲間になりたい」等の気持ちを持つ人は多くいます。																																								
事業を行う目的は 何ですか	ウォーキングは、いつでも、どこでも、誰でも、手軽にできる運動です。ウォーキングの実践により、健康と心身の向上が期待でき、更に多くの仲間と集う中で、積極的な社会参加意識が生まれます。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 <u>その他</u>：会員及び一般参加者を対象に、6Km～30Kmのコースを設定し、ウォーキングを行う。参加者（毎回70～200名）は、団体歩行又は自由歩行を行い、安全に留意したウォーキングを行う。																																								
事業の主体 (該当するものに○)	<u>当該団体</u> /市の他課 /他の団体 /その他（ ） 上記に関する補足																																								

	(時期)	(やること) 別紙添付 (2025 年度事業計画)	(担当人数)
準備スケジュール (別紙添付可)	4 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
	5 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
	6 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
	7 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
	8 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
	9 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
	10 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
	11 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
	12 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷 次年度会員更新手続き	8 名
	1 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
	2 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷 総会	8 名
	3 月	理事会 (立案、下見日程等)、地図・会報誌・ちらし等印刷	8 名
広報の計画 及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画 (別紙添付可) ・年間計画により、6ヶ月前に下見を行い、現状を把握した後 1) 地図作成 2) 会員用広報誌「エンジョイウオーク」毎月作成、参加者に配布、欠席者には郵送 3) チラシ「行事案内」毎月作成、市内 15ヶ所の公民館、出張所等に配布 2 広報の方法 ・日本ウォーキング協会広報誌「ウォーキングライフ」に掲載 (全国)。 ・公民館、出張所等にイベント企画・入会案内のチラシ常備。 また、「ホームページ」にて都度紹介。 ☒ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、 ツイッター等) ☐ フリーペーパーへの掲載 ☐ 広報いちかわ (市民の広場) に掲載 ☒ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他 ()	

2025年度 事業計画

(2025年4月1日～2026年3月31日)

【通常例会】

NO	開催日	曜日	事業名	距離	備考
1	4月6日	日	新浦安の公園めぐり	8/12km	
2	4月26日	土	篠崎の水郷めぐり	11km	
3	5月4日	日	行徳の「バラ」観賞	8/12Km	
4	5月17日	土	葛西緑道と水辺めぐり	9km	
5	5月31日	土	向島の花より団子	7/10km	
6	6月8日	日	古川親水公園から新川へ	7km	
7	6月22日	日	習志野の公園・緑地を歩く	11km	
8	6月29日	日	本土寺周辺の歴史を訪ねて	8km	
9	7月12日	土	坂川と矢切の渡し	7/10km	
10	9月6日	土	大町梨街道ウオーク	3/7km	
11	9月13日	土	祖光院の彼岸花観賞	7km	
12	9月23日	火祝	市川の森を歩く	10km	
13	10月4日	土	隅田川ライン下り	7/14km	
14	10月12日	日	市川の縄文・万葉の郷	7/11Km	
15	10月25日	土	坂川と新坂川を歩く	5/7/11km	
16	11月16日	日	ディズニーリゾート界限	8km	
17	11月24日	月祝	常夜灯と歩輪ピック	7～23km	
18	12月6日	土	市川市内の紅葉めぐり Cリーグ	8/11km	
19	12月14日	日	二十世紀梨の故郷	7/10km	
20	1月		柴又で寅さんと初詣	10km	
21	1月		たくみ堀の水源を訪ねて	9Km	
22	2月		国府台の辻切り見学	7km	
23	2月		松戸の戦争遺跡と戸定邸の梅	7km	
24	3月		河津桜と歩輪ピック	7～27km	
25	3月		市川のふれあい七社めぐり	7～12km	
26	3月		市川市内の桜三昧 Cリーグ	6/11km	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	150,000	例会参加費
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当		団体の本会計より充当
合 計	300000	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費			
交通費	130,000	130,000	例会等出席の役員交通費
消耗品費	30,000	30,000	封筒代、PCインク代、コピー用紙代等
印刷製本費	10,000	10,000	地図・コース説明・会報等印刷代等
通信運搬費	80,000	80,000	会報・チラシ等発送費用等
保険料	50,000	50,000	会員及び例会参加者の傷害保険代
使用料 及び賃借料			
原材料費			
合 計	300000	300000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)
令和六年度の事業報告
団体名称 いちかわ歩こう会
1. 事業の成果

運動不足が囁かれる昨今、健康づくりは歩くことから始まります。ウォーキングを日常的に実践することで、健康的な身体づくりに役立っています。

2. 事業の実施に関する事項
(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
ウォーキング事業	ウォーキングの実践	毎月1～3回	市内及び近郊	468人	2,600人 (人)	677,629
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
繰越金				人	人 (人)	1,093,527
小計				468人 (a)	2,600人(b) (0人)	1,771,156 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
会議費	理事会及び総会	毎月最終火曜日、2月第1土曜日	市公民館、男女共同参画センター	135人	50人 (40人)	10,970
加盟登録費	JVA及びCWA登録料	年度初		人	人 (人)	86,300
事務局費	会議資料印刷、消耗品、送料			人	人 (人)	98,228
雑支出+30周年積立				人	人 (人)	20,000
小計				135人 (d)	50人(e) (40人)	215,498 (f)
合計				(a)+(d)=(g) 603	(b)+(e)=(h) 2,650	(c)+(f)=(i) 1,986,654

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	78%	98%	89%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2025年 1月 10日

団体名 いちかわ歩こう会

代表者名

(自署又は押印)